

R7 多様な働き方実践企業認定制度求職者向けPR動画

【ナレーション】

「あなたの未来を描ける場所が、きっとここにあります。」

「埼玉県では、多様で柔軟な働き方を実践している企業を多様な働き方実践企業として認定し、応援しています。この制度は令和7年度、新しくリニューアルされ、“働きやすさ”だけでなく、“多様な人材の活躍”や“働きがい”、そして“生産性の向上”にも重点を置いた仕組みへと進化しました。」

「認定のポイントは5つ。

- ・仕事と育児・介護の両立
- ・テレワークやフレックスタイムなど柔軟な働き方。
- ・女性・シニア・外国人など、多様な人材の活躍。
- ・キャリアアップや資格取得を支援する取組。
- ・デジタルツールを活用したDXの推進。」

「これらの取組を通じた、企業の働きやすく、働きがいのある職場づくりを県全体で進めています。さらに、この『多様な働き方実践企業』の中には、最上位の認定区分である『プライム企業』があります。取組がより進んでいて、かつ実績も上げているモデル的な企業です。」

「ここからは、その『プライム企業』の取組と、そこで働く社員の皆様の姿を見ていきましょう。」

「まずは、仕事と育児・介護の両立。」

「子育てや介護が重なる時期も、離職することなく、仕事と家庭を両立できる環境を整えている企業があります。」

「大和リース株式会社では、男性の育児休業取得を促進するため、休業取得者には期間に応じて、最大100万円の一時金を支給する制度を導入しています。」

【大和リース株式会社社員コメント】(2:05)

「育児休業を頂けたということもありますので、制度があるだけではなくて、制度をみんなが使っていけるような雰囲気というのを作っていただけたらいいのかなと思います。もし育児休業を取りたいよというような相談があるようなことがあれば、自分の経験を語ったり、こういう制度を使えたよというような話をしながら、取得に向けての雰囲気づくり、そういうところにも貢献できたら一ついいのかなと思っています。」

【ナレーション】(2:32)

「休業中も会社との『つながり』を大切にしている企業も。」

「株式会社プリケンでは、スマホで見られる社内掲示板を通じて、孤独感を防ぎ、スムーズな復職を支えています。」

【株式会社プリケン社員コメント】女性従業員コメント（2：48）

「休み中も会社の掲示板が見られて、浦島太郎状態で戻ってくる訳じゃなくて、ちゃんと情報が入りながら、戻れるので復職もスムーズにできました。新しく会社が、こういう企画をやりますよとか、そういう情報が載っているの、今こうやって会社が動いてるんだなというのがわかるので、見ていました。みんな（休業しても）戻ってきています。」

【ナレーション】（3：13）

「続いては、柔軟な働き方。」

「働く場所、時間、日数などを、従業員の事情やライフスタイルに合わせて選択できる企業があります。」

「柴田科学株式会社では、『テレワーク』と『フレックスタイム』を組み合わせ、従業員一人ひとりに寄り添う働き方の選択肢を提案しています。」

【柴田科学株式会社社員コメント】（3：39）

「今子育てがあるので週一度（テレワークを）利用しています。会社からパソコンを支給してもらっているの、家で快適に業務が進められています。（フレックスタイム活用では）私が子どものお迎え担当なので、本当は8時40分が始業のところ、私は7時40分から入社して終わりの時間を1時間早めて4時半に終業しています。時間と場所に縛られずに会社に勤務できているのでとても助かっています。」

【ナレーション】（4：14）

「多様な人材の活躍。」

「性別、年齢、国籍を問わない多様な人材が活躍できる環境を整備している企業がありません。」

「廣橋工業株式会社では年齢を重ねても、安心して働ける環境を整えています。」

【廣橋工業株式会社社員コメント】（4：36）

「65です。今年66になります。大変なポジションとかがあれば、ちょっとでも軽い方に付けてもらったりとか、気を遣っているのは感じます。やっぱり若い子がいるので、色々、教えられるところは、できるだけ教えていければいいかなと思いますけど。」

【ナレーション】（5：02）

「柴田科学株式会社は、女性活躍推進企業として厚生労働大臣が認定する『えるぼし認定』を取得しています。」

【柴田科学株式会社社員コメント】（５：１２）

「いろいろな部署にも女性社員が活躍してしまして、役職も含めて、男女の差というか、そういうところは特に感じることはないです。どうしても女性社員イコール子育てだったり、出産だったりするところもありますけども、育児休業明けてから時短勤務を取りましてフルタイムに戻ってからも、フレックスを活用させてもらったり両立できてきたので、会社の仕組みにはかなり支えられたという実感をしています。」

【ナレーション】（５：５３）

「働きがい高めるキャリアアップ支援。」

「知識やスキルを高める学びの場を提供し、一人ひとりの成長と挑戦を後押ししています。」

「イーストメディカルクリニックでは、YouTubeでの勉強会や、職種を問わない学会発表への参加を通じて、自ら考え、学ぶ力を育てています。」

【イーストメディカルクリニック社員コメント】（６：１８）

「人に発表するというのは、やっぱり自分の知識の再認識というか、そういった意味合いが強いかと思いますので、自分のやっている仕事を外に発表しようということで。あとは学会に行って、例えば事務方の発表を聞いて、「その取り組みいいね、うちもやってみよう」とか、そういった情報共有だったり、勉強させてもらう機会として、学会というのは事務も参加するべきものだなと思っていますし、決まったルールで同じことを繰り返すのではなくて、新たな気づきがあって、そこのルールを変えようとか、こういったやり方でやってみようという変化を加えながら、働いていくほうが楽しいかなと思います。」

【ナレーション】（６：５９）

「正社員でなくても、責任あるポジションへ。」

「丸越運輸倉庫株式会社では、フルタイムで働けない方でも、経験や能力を適正に評価し、『管理職』として登用する新しいキャリアの形を作っています。」

【丸越運輸株式会社社員コメント】（７：１８）

「休みの時期とか。学童に預けてから行くので。そうするとどうしても８時—５時の、うちの時間帯に間に合わなくなってしまうんですね。その時に時給にさせていただけると、すごくありがたいですね。今までやってきたことに対しての一定の評価をしていただいて、それを継続できるように。今までやってきたことプラスアルファで、どんどんスキルを伸ばして行ってほしいという会社側の気持ちが分かったのでそこは自覚しないと、というのはありました。」

【ナレーション】（７：５９）

「最後は、DXの推進。」

「デジタルツールを取り入れ、ムダのない、スマートで快適な職場環境を整えています。」

「イーストメディカルクリニックでは、健康診断の受診者を、次の検査へ効率よく案内する『自動誘導システム』を導入し、スタッフの負担を減らしています。」

【イーストメディカルクリニック社員コメント】（8：23）

「待ちの人数が多くなってくると、どうしても焦りは出てましたね。次にどこに回せばいいのかが明確なので、そこは非常に助かっています。あと、各検査の待ち時間も、待ちの人数も確認することができるので、そこでの調整も可能になっているので、とてもやりやすいです。スタッフ同士のコミュニケーションも取りやすくなりましたし、待ってる間、他の業務を手助けするということもできるので、非常に気分的には楽になりました。」

【ナレーション】（9：03）

「いかがでしたか？」

「『働きやすさ』も『働きがい』もあきらめない。多様な働き方実践企業には、働く人の暮らしとキャリアを大切に、一人ひとりが安心して力を発揮できる企業がたくさんあります。そして、多様な働き方実践企業検索サイト『Work Style Search in 埼玉』では、自分の理想とする働き方や、働き方に関する制度などから、簡単に認定企業を探すことができます。」

「あなたも、自分らしく働ける会社、みつけてみませんか？」